

日機装グループ 腐敗防止方針

日機装グループは、法令や企業倫理及び社会規範を遵守し、公正で倫理的な事業慣行を推進するとともに贈収賄等のあらゆる形態の腐敗防止ならびに関連法規制の遵守に取り組みます。これらの考えのもと、本方針を策定します。

1. 法規の遵守と国際規範の尊重

適用される国や地域の法規を遵守するとともに関連する国際規範を尊重します。

2. 腐敗行為の防止

個人や組織の利得のために自己の職務上の権限や地位を濫用する腐敗行為を禁止し、その防止に努めます。この方針において「腐敗」とは、権限を濫用して不正な利益を得ることをいい、不正、詐欺、強要、贈収賄、利益相反、マネーロンダリング、インサイダー取引を含むあらゆる形態の腐敗行為を指します。

3. 贈収賄の禁止

国内外・直接・間接を問わず、職務上の権限や地位を濫用することを通じ、法令や倫理または誠実さに反する不適切な行為をすること、させることを目的として、利益を供与もしくは収受、その申込み、または約束をする、いわゆる贈収賄に該当する行為を禁止します。

(1) 公務員等に対する賄賂の禁止

当社グループは、国内または海外において、公務員またはこれに準じる者（以下「公務員等」）への不正な接待、贈答、便益等、その他の経済的な利益供与、申し出、または約束は行いません。

(2) 公務員等以外の取引先に対する接待・贈答

公務員等に該当しない取引先、またはその役職員等への接待、贈答、便益、その他経済的な利益の供与であっても、適用される国や地域の法規を遵守し、社会通念上妥当な範囲で行います。

(3) 代理店等への支払い

当社グループが業務を委託する代理店やコンサルタント等に対する支払いの一部が、公務員等への不正な働きかけ等に流用されること、またはその可能性があることを把握した場合、このような支払いは行いません。

(4) 寄付行為

慈善的寄付、政治献金を含む寄付行為においても、関連法規を遵守し、贈賄の疑いのある行為は行いません。また、寄付行為の適正性を確保します。

(5) 被接待・被贈答

お取引先様からの贈賄に該当するような接待や贈答、便益その他経済的な利益の供与を受けません。

(6) 雇用

雇用やインターンシップ機会の提供は、応募者の実績に基づいて評価します。

(7) 記録管理の徹底

あらゆる取引及び資産の処分について、適時・正確に会計記録を作成し、保持します。

4. 腐敗防止に係る体制

全ての役員・従業員等が腐敗を認識した場合に通報ができる効果的な内部通報制度を整備します。通報に関する機密は保持し、かつ通報者に対する不利益的な取り扱いや報復を禁止します。腐敗に関する不正が発覚した場合またはその懸念がある場合は慎重に調査を行います。不正が事実であった場合には、原因を究明した上で、再発を防止するための是正措置を実施するとともに、腐敗に関与した役員・従業員に対しては、当社グループ各社の社内規程等に従い厳正に処分します。

5. リスク評価とそれに応じた対策

グループ内の腐敗リスクの特定にあたり、事業の一連のプロセスや、商材の性質、事業規模からリスク評価を行い、腐敗リスクの高い事業活動に対して重点的な対策を行います。

6. モニタリングと継続的な検証・見直し

この方針の実施状況を定期的に確認し、その有効性を検証して、必要に応じて、見直しを行います。

7. 腐敗防止に関する教育・周知徹底

全ての役員・従業員に対し適切な教育・周知活動を継続して行います。

策定・施行日：2026 年 6 月 16 日